

R.I.District2610. ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ

2014-2015 年度 RI会長 ゲイリーC.K.ホァン 2014-2015 年度 魚津RC会長 平﨑 暉夫 2927回例会 2014.7.18 ホテル サンルート魚津

緊張の夜無惨な朝



にない。 に押し潰されました。 に押し潰されました。 小川寺の に押し潰されました。 が崩れ、麓の東山神社が土砂 ではて00 ではて00 ではが崩れ、麓の東山神社が土砂 が開れ、麓の東山神社が土砂 孤立状態になりました。
い川寺の日尾集落では街に通になりました。 無惨にめくり上げられました。川があふれ、道路を覆い、激し川があふれ、道路を覆い、激し写真は集落の神社前を流れる の傷みや水道の復旧、土砂見舞い申し上げると共に、被災された方々には心か わった」と、緊張の一夜を振りに住む方は「夜中に水の音が変想像を超える破壊力です。近く 8月1日からアウトコースのみ20日から臨時休業しています。コースに土砂が流入したため、 返っておられました。 21日までに8カ所は通れるよう 営業を再開する見通しです。 カ所が通行止めになりました。 しました。 魚津国際カントリークラブ 市によると、道路は最大で19 土砂災害が相次ぎ、 集落では街に通

19日末明から20日の集中豪雨で、魚津市は大きな被害を出さなかったのが不幸中の幸いでした。上浸水し、富山労災病院1階も上浸水し、富山労災病院1階も上浸水し、富山労災病院1階もと。1時間雨量は観測史上最多を更新。19日午後11時22を設って、魚津市は大きな被害を出さなの1時間に魚津で33ミリを記録の1時間に魚津で33ミリを記録しました。

ひとつ 心に残る例会を

本年度初の夜間例会は18日、 「新年度決起夜間例 会」と勇ましいタイトルを付け、ホテルサンルート魚 津で開かれました。タイトルとは対照的に、稲盛仙三 さんの乾杯発声で始まった会は、和気あいあいの和や かな空気の中で進み、川岸芳雄さんの元気いっぱいの 万歳で締めくくりました。(次頁にミニグラフ)

「お札に挨拶」と思えば 平﨑 相手は憎くない

平﨑会長は、例会は 年間に50回弱開かれ るが「一つでも会員の 心に残る形で進めた い」と述べました。

続けて「釈迦に説法 ですが」と断ったうえ で、「社員に嫌われて いるが儲かっている会 社の方が、社員にはよ くやってくれる社長だ と思われていても儲

かっていない会社より いい」とした著書を紹

自身の経験から「お 札に挨拶していると思 えば決して相手は憎く ない」と教えられたこ ともあったと披露し、 企業経営は下から目線 の姿勢が大切ではない か、と話しました。



写真は「一つでも心に残る形で例会を開きたい」と話す平崎会長



EYE OF THE BOTARIAN

、さらに4度の塗装を重ね!ベルを支える鉄骨は潮風に!設置に協力した北陸精機の! ん(同左)も東京から駆けつ長ら来賓の方々と、幼なじみ十田にいかわ信金理事会長、巾長(写真中央)や大﨑魚津

た錆谷

平和への願いを込めた音が何度も鳴り響きました。に晴れ渡った夏空に、生駒さんがお世話になった人への俊さん寄贈のスイングベル。前日までの豪雨から一転、海の駅・蜃気楼近くのポケットパークに21日完成した た生

真っ



我以外皆我師~約470000~

ときめきと**動悸**。 NHKの朝ドラ「花子とアン」にはまっています。花子が云う「パルピテーション」には冒頭のような2つの意味がありますが、ここではもちろんく心のときめき>です。

腹心の友である白蓮の「人生は人を

愛するためにある」と、情熱を吐露する場面を見て画面に引きずり込まれてしま

い、歳を重ねた今でも「感動できる自分」を発 見しました。

ベニシアさん(京都・大原在住の随筆家/英国出身)のNHK・Eテレ番組「猫のしっぽ カエルの手」での言葉と、白蓮の言葉が重なって脳裏から離れません。

ベニシアさんの言葉の一節を紹介します。

「人生とは、限られた時間を ○○○○生きることです」

○○○○に入る言葉を探してください。どう しても知りたい方は、例会で声をかけてくださ い。

Essay Column Essay Column Essay Column Essay Column Essay Column Essay Column

羽田内科医院 院長 羽田陸朗

《案内》

■鴨川清掃

- @日時 7月27日午前8時~
- @集合場所 本江酒造裏

■ポップサーカス

- ②日時 開催中。8月31日まで (火曜休演)
- @会場 アルペンスタジアム駐車場
- @主催 北日本新聞社

創刊130周年記念事業。7月19日以降、火曜を除く平日は午前、午後の2回公演、土日とお盆期間(13~15日)は3回公演。

詳細は076(437)4555まで。

■出席報告

<2927回>
23人 67.64%
メークアップ済 野澤、若井、中川
<2925回>
メークアップ なし
修正出席率 82.35%

■ニコボクス

稲盛 27日の鴨川清掃に協力を。 寺田 神社の虫除けの神事が無事終了

《次回例会》

「ガバナー公式訪問」 8月1日(金) ホテルサンルート魚津 午後〇時半~

《誕生日》

谷口貞夫さん(8月8日) 大城夫人(8月13日)

土づくり 「これでもか」

50羽の鶏から養鶏を始めてはや50年が経ちました。これを記念して19-20日と2日間にわたり、卵かけご飯の食べ放題とジャガイモ掘りを企画したところ、参加家族は300世帯にもなり、ごはんを炊くのが間に合わないほどの大盛況でした。

火災がきっかけ

稲盛ファームでは、米やジャガイモなどの野菜も農薬や化学肥料を使用せず、EM(有用微生物群)を畑・田んぽの耕うん前に散布して、これでもかというほどしっかりと土作りをしています。

おかげで、お米も野菜もとても元気に育っています。作物は、根がしっかり大地に食い込んでこそ、病気に耐える力がつくのです。

EMに取り組んだのは平成4年からで、かれこれ22年経ちました。きっかけは、この年の2月に起きた鶏舎の火災でした。

養鶏業とは、臭い、汚いなど公害の 塊みたいなものです。しかし、片付け 作業にコウリャクド(無料奉仕のボラ ンティアの人)村の人、友人ら100 人を超える方々が集ってくださり、た だただ感謝の気持でいっぱいでした。

良質パワーが5倍

このようなことがあってから、少しでも"公害"を減らせないかと夢中の毎日でした。そんな時にEMが臭いを少なくする効果があると聞き、すぐに取り組んだのです。当時はまだEM

などの知識はなく、臭いを少なくできるのならすぐにという気持ちで取り組んだのです。

EM効果を引き出すには、EMぼかしとEM醗酵液の両方を使うのがコツと指導を受け、鶏にも、畑、田んぼにも常に両方使っています。

まずはぼかし作りから始め、それに 肥料を混ぜました。それから3カ月が 経過したコメの収穫時期でした。鶏舎 の隣の田んぼは、いままでは稲の穂が 出ても実が入らなかったのに、コンバインからモミがどんどん出てきたのです。びっくりすると同時に、はじめて EM効果を実感したのです。

先日も卵の波動(※)測定を依頼したところ、市販の卵に比べ約5倍も高い数値が検出されました。良質でパワーの高い、そして免疫力の高い元気な卵であると確信しました。

真心を大事にしたい

お客さんの反応を聞いておりますと、 うちの子どもは市販の卵は苦手だけれ ど、稲盛ファームの卵は喜んで食べま すと言われ、信じられないほどうれし く感じております。

美味しいだけでなく、自然な昔ながらの放し飼いの鶏と遊んでいる光景を見るととてもほほえましく感じます。 お客様には誠心誠意真心をお届けすることが、いかに大事なことかと痛感している毎日です。

稲盛ファーム

会長 稲盛仙三

※波動 世の中に存在するものは全て微弱ながら振動しているとされ、波動はエネルギーと呼ばれるものの最小単位。波動の測定値が高い食品は良質で、人が持っている『生命維持能力』が高められるそうです。